

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第4類危険物)・正誤(5)]

---

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第4類の危険物のほとんどのものは、発火点が100℃以下である。【 】
- (2) ガソリンの引火点は常温以下である。【 】
- (3) 灯油は水より重い。【 】
- (4) エタノールは水に溶ける。【 】
- (5) ベンゼンの火災に、リン酸塩類等の粉末消火器は効果がある。【 】
- (6) 第4類の危険物は酸化性のものと同一の室に貯蔵しない。【 】
- (7) 二硫化炭素は長時間日光に当たると黄色に変色する。【 】
- (8) アセトアルデヒドは水や有機溶媒に溶ける。【 】
- (9) ガソリンの燃焼範囲は、おおむね1から8vol%である。【 】
- (10) ベンゼンは無色透明の液体である。【 】
- (11) ピリジンは悪臭をもつ、無色の液体である。【 】
- (12) エタノールの引火点は灯油とほとんど同じである。【 】
- (13) キシレンは水によく溶ける。【 】
- (14) 酢酸は着火すると、青い炎を上げて燃焼する。【 】
- (15) ニトロベンゼンの引火点は常温より高い。【 】

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第4類危険物)・正誤(5)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第4類の危険物のほとんどのものは、発火点が100℃以下である。  
二硫化炭素を除き、ほとんどのものが100℃以上である。 【×】
- (2) ガソリンの引火点は常温以下である。  
第1石油類。引火点は21℃未満。 【○】
- (3) 灯油は水より重い。  
比重約0.8で、水より軽い。 【×】
- (4) エタノールは水に溶ける。  
水によく溶ける。 【○】
- (5) ベンゼンの火災に、リン酸塩類等の粉末消火器は効果がある。  
リン酸塩類等の粉末消火器は効果がある。 【○】
- (6) 第4類の危険物は酸化性のものと同一の室に貯蔵しない。  
酸化性のものと同一の室に貯蔵しない。 【○】
- (7) 二硫化炭素は長時間日光に当たると黄色に変色する。  
長時間日光に当てたものは黄色になる。 【○】
- (8) アセトアルデヒドは水や有機溶媒に溶ける。  
水や有機溶媒に溶ける。 【○】
- (9) ガソリンの燃焼範囲は、おおむね1から8vol%である。  
燃焼範囲は1.4から7.6vol%なので、正しい。 【○】
- (10) ベンゼンは無色透明の液体である。  
無色透明の液体である。 【○】
- (11) ピリジンは悪臭をもつ、無色の液体である。  
悪臭をもつ、無色の液体である。 【○】
- (12) エタノールの引火点は灯油とほとんど同じである。  
エタノールの引火点は13℃で、灯油の引火点は40℃以上である。 【×】
- (13) キシレンは水によく溶ける。  
水に溶けない。 【×】
- (14) 酢酸は着火すると、青い炎を上げて燃焼する。  
青い炎を上げて燃焼する。 【○】
- (15) ニトロベンゼンの引火点は常温より高い。  
引火点は88℃で、常温より高い。 【○】